

note CEO加藤貞顕×CSO深津貴之が語るエコシステム戦略 対談記事公開のお知らせ



note代表取締役CEOの加藤貞顕と、先月CXO（Chief Experience Officer）からCSO（Chief Strategy Officer）に就任した深津貴之の対談記事『**noteはAI時代の「コンテンツ流通インフラ」になる。CEO加藤貞顕×CSO深津貴之が語るエコシステム戦略**』を公開しましたので、お知らせいたします。

AIがコンテンツを無限に生み出し、ひとが書いたものは埋もれていく。AIが回答を出してしまうから、情報もとのWebサイトに訪れなくなる。そのなかで、noteの会員数は1,248万人、公開コンテンツ数は8,209万件（*1）を超え、毎月300万件以上の記事が新たに投稿されています。2026年7月7日に発表した第2四半期決算では、売上高・営業利益ともに過去最高を更新しました。（*1：2026年5月末時点）

この成長を支えてきたのが、数年前から進めてきたAI時代への戦略転換です。そして、その戦略を推進してきたCXO（Chief Experience Officer）の深津貴之が、先月CSO（Chief Strategy Officer）に就任しました。

AIの急速な進化のなかで、これからnoteはどこへ向かうのか。「エコシステム」そして「コンテンツ流通インフラ」は、クリエイターにとって、企業にとって、なにを意味するのか。加藤と深津にくわしく聞きました。株主・投資家のみなさまにとって、当社の今後の成長戦略に対する理解を深めていただく機会となれば幸いです。

▼ 記事はこちらからご覧ください。

<https://note.jp/n/ncc37a1d4aa0b>

note

noteはクリエイターが文章や画像、音声、動画を投稿して、ユーザーがそのコンテンツを楽しんで応援できるメディアプラットフォームです。だれもが創作を楽しんで続けられるよう、安心できる雰囲気や、多様性を大切にしています。個人も法人も混ざり合って、好きなものを見つけたり、おもしろい人に出会えたりするチャンスが広がっています。2014年4月にサービスを開始し、約8209万件の作品が誕生。会員数は1248万人（2026年5月末時点）に達しています。

- URL：<https://note.com/>
- iOSアプリ：<https://itunes.apple.com/jp/app/note-noto/id906581110>
- Androidアプリ：<https://play.google.com/store/apps/details?id=mu.note>

note株式会社

わたしたちは「だれもが創作をはじめ、続けられるようにする」をミッションに、表現と創作の仕組みづくりをしています。メディアプラットフォームnoteは、クリエイターのあらゆる創作活動を支援しています。クリエイターが思い思いのコンテンツを発表したり、メンバーシップでファンや仲間からの支援を受けたり、ストアでお店やブランドオーナーが商品を紹介したり、note proを活用して法人や団体が情報発信をしたりしています。

所在地：〒102-0083 東京都千代田区麹町6-6-2 設立日：2011年12月8日

代表取締役CEO：加藤貞顕 コーポレートサイト：<https://note.jp>

【本件に関するお問い合わせ先】

note株式会社 IRお問い合わせ窓口 <https://ir.note.jp/inquiry>